

## 令和2年度 第3回学校運営協議会 記録

日時：令和3年2月26日（金）14:45~

会場：南川小学校 会議室

### 1 開会挨拶（会長）

・お忙しい中、お集まりくださりありがとうございます。限られた時間の中ですので、効率よく協議を進めていきたいと思っております。ご協力をお願いいたします。

### 2 校長挨拶

・日頃より子どもたちの教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。予想外の大雪で臨時休業もあったこの冬でしたが、委員の皆様はじめ保護者、地域の皆様には子どもたちを大変丁寧に見守っていただきました。

この後は、一年間の教育活動について、学校評価の結果をもとに説明をさせていただきます。皆様方からご意見をいただきながら、来年度に向けてよりよい教育活動をつくっていききたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

### 3 協議（司会：会長）

#### （1）令和2年度 南川小学校の教育について

##### ①「学力向上部会」の報告

・各評価とも前期と概ね同様に肯定的評価が高かった。児童の自己評価が若干下がったのは、学習が進んだことで自身を深く顧みたためと考えられ、実態に即していると捉えている。

・「学校やお子さんの様子が分かる」の項目では、大変高い評価をいただいている。今後も情報発信に努めていきたい。

##### ②「豊かな心部会」の報告

・全体的に前期と同様に肯定的評価が高い。一方で、「学校へ来るのが楽しい」に対して否定的に捉える一部児童がいることも事実である。児童に寄り添いながら困り感を共有するとともに、保護者や学校訪問カウンセラー、関係機関との連携を図りながら個別の対応を行っている。

##### ③「健康づくり部会」の報告

・3項目とも前期とほぼ同じ評価結果だった。望ましい生活リズムで過ごしている児童が大半だが、「はっきりいいえ」と回答する児童もわずかながらいる。全体指導とともに個別の働きかけを継続していく。

（委員）「早寝・早起き・朝ごはん」についての項目は、朝ご飯について限定した結果はあるか。あるのであれば、その傾向はどうか。

（学校）ある。朝食をとらずに登校すると答えた児童もわずかながらいるので、児童や保護者に働きかけをしている。

##### ④夢・志チャレンジスクール事業の報告

（委員）地域人材を活用した学習はとてもよいので、今後も継続してほしい。

（委員）各学年の活動は毎年同じ内容なのか。

（学校）年度始めに児童と担任が相談して方向性を打ち出している。下級生は前年度の活動を知っているので、「自分たちもやってみたい」という気持ちが高まれば、似た活動になっていく。

### (3) 令和3年度の学校運営について

・コロナ禍の影響で教育活動も様々な制限が生じた一年間だった。「令和の日本型学校教育」に示される新学習指導要領、GIGAスクール構想、新型コロナウイルス感染症対策は、どれも重要な視点である。これらを念頭に、今後も感染防止と児童のかかわる力の育成の両立に努めたい。

### (4) 令和3年度学校運営協議会組織について

・PTA会員以外の委員の皆様には事前に了解をいただき、来年度も引き続き委員としてお勤めいただけることになった。

(委員) 女性参画の視点から、女性委員を加えることも検討してもらいたい。

(学校) ご意見はそのとおりであり、適任と思われる方をぜひ推薦していただきたい。

## 4 情報交換

(委員) 大雪の影響により至る所で樹木が折れている。学校でもそのようなことがあれば協力したい。

(委員) 大雪の影響でさいの神が中止になり、残念に思っている。中止の連絡をどのように回すかという連絡体制の課題が明確になった。

(委員) さいの神の準備では、わら集めなどかなりの人手が必要だった。幅広く声をかけて多くの方々に進めていきたい。

(委員) 市内の学校でもコロナ感染の情報がある。子どもたちの方が情報収集にたけていると思うが、そうして得た情報がいじめや中傷につながらないようにしてもらいたい。そのために学校はどのような対応策をとっているか。

(学校) 2学期始業式に「自分で考えて行動すること」「あたたかい言葉を遣うこと」「困ったら誰かに相談すること」の3つを児童に伝えた。東京から青森に帰省した方への中傷がニュースになった頃で、自分事として捉える児童が多かった。

(委員) 大雪の影響で地域住民からの苦情が多数寄せられた。気持ちは分からないではないが、自分本位の大人が増えていると感じる出来事だった。

(委員) 会議に参加してみて、熱い思いをもった地域住民の皆様により支えられていることを改めて感じた

(委員) 学校では「ふわふわ言葉」の実践を推奨しているようだが、地域にはなかなか伝わってこない。工夫してもう少し広報することで、地域住民も子どもたちに声をかけやすくなるのではないか。

(委員) 「あぶない」「きけん」などの注意喚起看板が破損しているところもあると思う。安全協会としても協力できることはあるので、該当があれば教えてほしい。

## 5 閉会挨拶 (副会長)

・新型コロナウイルスが収束せず一年が終わります。制限のある中だったが、南川小学校の各種行事への対応はよかったですと思います。今年度の取組が一つの基準になると思います。今後ともご協力をお願いします。